

# 第47回高齢者排泄ケア講習会

日 時：平成 28 年 6 月 4 日（土）14:50 ~ 17:00

場 所：福岡国際会議場 4 階 中会議室 413+414

〒812-0032 福岡市博多区石城町 2-1 ※裏面の地図をご覧下さい

参加費：1,000 円 募集定員：150 名 Field<sup>\*</sup>：C (感染対策)

※ Field A：排尿管理 / Field B：排便管理 / Field C：感染対策 / Field D：その他（スキンケア・オムツはずし・認知症・介護・保険他）

詳細はホームページ「排泄ケア認定制度のご案内」をご参照ください。

## テーマ：感染対策

● 製品紹介「過活動膀胱治療薬 ステーブラ OD錠 0.1mg」 小野薬品工業株式会社  
開会の挨拶：宮崎 良春 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 理事長）  
座長：柳迫 昌美 先生（原三信病院 看護部長）

### 講演：『 排泄に関する感染対策

#### ～其々の施設でできることを考えよう 』

講師：品川 智子 先生（原三信病院感染管理推進室 看護科長 感染管理認定看護師）

～講師からのコメント～

排泄に関する感染対策は、カテーテルに関連した尿路感染予防からオムツ交換時の留意点、更には尿器や採尿カップなどの処理方法まで総合的に取り組む必要があります。

しかし、高齢者を取り巻く環境は、急性期病院のみならず、療養型施設や在宅などその背景によって実施可能な対策も異なってくることだと思います。今回は、排泄に関する感染対策の基本を踏まえながら其々の施設でできることを考えてみたいと思っています。

### 講演：『 重篤な尿路性器感染症をおこさないための

#### 尿路管理の実際 』

講師：高橋 康一 先生（社会医療法人財団池友会福岡新水巻病院泌尿器科 部長）

～講師からのコメント～

高齢者は種々の尿路基礎疾患有することが多く、時に重症化した尿路性器感染症を伴う。それを、個々の症例が有する固有の問題であり、やむを得ないと放置するのは、治療や管理にあたるもののが怠慢である。

一見何も生じていないようにあるが、実は目の前で静かに潜行している、排尿にまつわる種々の問題点に意識をむけることが重要である。その上で、細心なる配慮を行い重症感染に至らない尿路管理が要求される。今回はカテーテルトラブルも含めた、高齢者の排尿の問題点と、重症感染症予防の実際的な対応について言及したい。

閉会の挨拶：山口 秋人 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 副理事長）

共催：特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会、小野薬品工業株式会社  
後援：福岡市泌尿器科医会、福岡市医師会、福岡県看護協会

NPO 法人 福岡高齢者排泄改善委員会 事務局（月曜～金曜 9:00～17:00 土・日・祝日 休）

〒812-0033 福岡市博多区大博町 1-8 TEL : 092-282-5910 FAX : 092-282-5812

メールアドレス : info@fukuokahaisetsu-net.org

# 交通のごあんない Access & Area Map



## 車・バス・地下鉄利用 By Car, Bus or Subway

